

市民説明会及び動画視聴の結果報告

時期：令和元年 6～8月実施

対象：まちづくりセンター 17 箇所単位で開催し、約18分の動画にて説明。説明動画は6月3日より市ホームページ上に公開。

※そのほか、各種地域で行われる会議等に出向き説明を実施

内容：平成29年度調査結果（耐震性能不足、耐震改修の実現困難）より、本庁舎は建替えざるを得ない

※説明会の会場及びホームページ上にて、説明会及び動画の理解度等に関するアンケート調査を実施

1. 説明会の開催実績

まちづくりセンター単位での説明会
17 箇所で開催 参加者数合計 260名

そのほか、地域で行われる会議
10箇所で開催 参加者数合計 328名

合計
27 箇所で開催 参加者数合計 588名

説明会で寄せられた主な意見

- ・なぜ建築基準法改正の際に耐震診断をしなかったのか。
- ・耐震性能の調査の委託はなぜ1社だけなのか。
- ・他に耐震補強の手段がないのか調べてほしい。
- ・大規模改修することによる具体的な損失を検討したうえで比較するべき。
- ・建替えの費用はいくらかかり、市民の負担は増えるのか。
- ・民間活力を活用して費用が掛からないようにしてほしい。
- ・新庁舎の場所はどこになるのか。いつ建て替わるのか。
- ・新庁舎の強度は、基準よりも大きく上回るようにしてほしい。
- ・自家用車で行きやすい場所に建ててほしい。
- ・今は支所（区役所）がたくさんできているので、本庁舎は今より小さくていいと思う。
- ・少子高齢化、人口減少を踏まえた市役所のあり方を考えるべき。
- ・各区役所の耐震性はどうなっているのか。
- ・最近の南海トラフの状況を鑑みると、もっと早急に対応したほうがいいのではないか。

2. 説明動画の視聴状況

・再生回数 733回（8月21日 15:30時点）

3. 説明会及び説明動画の理解度等に関するアンケート調査の回答状況

・アンケート回答数合計 900（説明会での回答 326、ホームページ上での回答 574）

質問項目	説明動画のわかり易さ	本庁舎が耐震不足であること	本庁舎の耐震補強工事が実現困難であること	本庁舎が使用不能だと被災者支援に重大な支障が生じること
集計結果	「大変わかり易かった・わかり易かった」 80.3%	「十分・概ね理解できた」 91.3%	「十分・概ね理解できた」 88.1%	「十分・概ね理解できた」 88.4%